

【めむろ未来ミーティング日程 18】

令和 2 年 1 月 20 日（月）

13:30～14:57

北伏古地域福祉館

■参加者 13 人

■芽室町 副町長、総務課長、農林課長補佐、建設都市整備課長補佐

■記 録 池田

■対応・検討が必要な事項

①通学路の安全確保の件（建設都市整備課）

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 質問事項の回答
- 4 意見交換

【意見】

新聞にも載っている、くりりんセンターの建て替え計画の件。重要計画として、新中間処理施設の原案が出ているが、それは今の延長上でやるということ？町の考えを聞きたい。

【副町長】

くりりんセンターについては、芽室町も構成員という立場であり、最初の発足当時は5・6市町村で運営していたが、十勝管内もそれぞれの地域でごみの処理を行うことに非常に苦慮し、どんどん参加する町が増えているという状況。

今の施設容量でいくと、当然容量自体もそうだが老朽化のことも含めて、あの施設を稼働しながら更新していくというのは非常に厳しいという専門家の判断結果があって、現在、組合の中で色々と議論していく中で今のくりりんから音更側に移転をして建

て替えたいということになっている。当然、組合の議会の中でも議論されてうえで方向性としてはそういった方向で検討に入ろうということで地域の皆さんには説明している段階。

芽室町としての考え方は、それに異を唱えている状況ではなく、あくまで構成員なので構成団体の意向も踏まえたうえで参加をしたいと思っている。また、今のくりりんの建設に至るまでで地域の皆さんとの話し合いを持ったという経過がある。西士狩の方の地域に対する配慮も含めた上で、町としては、今の組合の考え方に沿った動きをしていきたい。

ただ、組合としての地域説明の中では今色々な議論が行われていることも十分理解しているし、それを芽室町として否定することにはならないので、それらを踏まえた上で改めて組合の中で今後の在り方というのは検討されるのだろうと思う。町として、組合の考え方に関しては同じ方向でいこうと今の所は考えており、地域への配慮を最優先したうえで、今後のごみ処理を適切に行っていきたい。

【意見】

消費税や解体費を含めて、住民負担が一人辺り10万円という高額な負担をかけてまで、ただごみを集めて燃やすだけという施設を作るというのはいかがなものか。

そもそも燃やすのではなく、バイオガスプラント等、ごみをもっと有効に利用できれば駄目だと思う。また、やはり建て替えでなくもうちょっと違った方法はないのか？という疑問もある。それと、移転する場所に関しても5メートル程低くなっており水害の危険の増すような所に移すというのはいかがなものか。これらの件に関してはどうか。

【意見】

今のご意見に関しては否定しない。ただ、先程の繰り返しになるが、あくまで構成員である芽室町として、やはり理想と現実をきちんと見極めなければならないという問題もある。また、ごみの再利用・バイオマスの問題についても、芽室町の中でも、家畜糞尿等を使ったバイオマス発電を色々チャレンジ

しているが、実際この小さな規模でも実現していないという状況の中で、十勝管内のほとんどが参加するくりりんセンターの中での実現は難しいというお答えになる。〇か×かではなく、どこかで折り合いをつけていくというのが、こうした問題の解決策だというのが思いである。

【意見】

組合の構成員だから簡単には変えられないということは理解するが、そもそも、今置かれている地球環境の問題を考えた時に、そうした部分からなぜ議論しないのか、なぜ最初から建て替えありきなのかという疑問は残る。

【意見】

同じくごみに関する件。自宅では生ごみは自分の所で処理している。農村部ではそうしているのに、市街地のいわゆる生ごみというのは相当なコストをかけて燃やしていることと思うが、それに対する反省というものはないのか？

【副町長】

実態として、市街地の生ごみというのは、各家庭でコンポストを用意して堆肥化している方もいるし、最新の所でいくと、ディスポーザーといって排水設備に直接取り付ける生ごみ処理機を導入している方もいるが、それはごく一部。多くの方は、そのまま三角コーナー等の生ごみは、燃えるごみの袋に入れてそのまま出されている。よって、くりりんではそのまま燃やすごみになる。

【意見】

農村部に近いのだから、それを一旦やめて、ワンクッション置いて堆肥にするなどしていかないと茅室の環境についても未来は暗いのではないか。

自分は帯広川の近くに住んでいるが、近年の全国での河川氾濫の状況を見ると、うちの所も水に浸かってしまった時のことを考えざるを得ない。そうした時に避難する場合を考えると、今回新しく建てる福祉館は避難所としては見ていないので、最

低限の物しか置いていないが、我々のように川付近に住んでいる者はどこに避難すれば良いのだろうか。

【副町長】

生ごみの件について。町としても問題を放置している訳ではなく、色々と模索している。堆肥センターで受け入れて堆肥にするというのは物理的には出来るのだが、それを畑に撒くという段階になると、多くの方は受け入れを拒否する可能性が高い。とは言え、生ごみを堆肥化することやペレット化して燃料にするということを全く諦めた訳ではない。

結局はくりりんを持って行っても、町が負担するお金というのは重量計算であり、ごみの水分が多い程、どうしても皆さんから納めていただく処理量が高くなってしまいますので、本当は水切りをきちんと自宅ですて異物の混入が無い状態でどこかに集めるといことができれば、そうした再利用の可能性も現実的になってくるが、やはり皆さんにそうした状態でごみ出しを徹底していただくという所までいけるかどうかというところで二の足を踏んでいるというのが正直な所。実際に、例えば弁当のバランやもやしの袋の破片が一つ混入しただけでも大きな問題になってしまうので、かなり難しい。

一方で現在、給食センターや病院の食事の残渣は、上美生にある有害鳥獣の処理施設にて処理をしており、他の部分に関してもそのように出来れば大分楽になるので今後も諦めず研究を進めていきたい。

次に、災害の件。現実的には今年新しく保育所の方に施設を移転しようと思っており、老人クラブからも行事の関係でなるべく早くとの要望を受けているので年内には新しい会館を建てたい。

【意見】

そこは避難所ではないのか？

【副町長】

避難所に関しては、一時避難や生活できる場所といった様々な仕切りがあるので、そこも改めて整理したい。3日分の食糧や資材などある程度保管するスペースも用意する予定でいる。

【意見】

実際に何世帯避難するかはまだ分からないが、恐らくキャパシティ的には小さいと思うので、そこで3日4日持ちこたえられるか、皆我慢できるかということも考慮してほしい。

【副町長】

会館は、先程触れた仕切りでいくと一時的な避難場所としては機能すると思うが、長期間の場合はこの場所で生活することにはならず、また改めて違う場所に移ることになる。町として想定しているのは、先程の説明で公民館の北側に防災倉庫を建てると述べたが、かつての芽室高校のロータリーのあった所に新しい施設を建てようと思っている。その北側は、職員の駐車場でありコントロールが出来るということで、TV等でもご存知のような被災者住宅、長期間避難するような住宅もその場所でやった方がよいのではないかと考えている。他には空いている公営住宅等もあり、避難が長期化した場合はそうした所も含めて対応していきたいと思っている。よって、この帯広川沿いの浸水区域の方は、危ないと思っただけはこちらに避難していただき、その後長期になる場合は別の場所に移ること等もこちらから指示させていただくという形になる。

【意見】

災害が無いのに越したことはないの、河川改修の件について。記憶に無いくらいずっと川底をさらえていないというのが現状なので、町として計画はあるか？それとも、道でやるものであり町としては手を出せないものなのか、その辺りも含めて説明いただきたい。

【建設都市整備課長補佐】

平成28年の災害があり、帯広川の方も随時被災した所を直す工事を北海道の方で進めている。仰る通り、事業主体は北海道になるが川底をさらうというような話は今の時点では聞いていないので、そうした地域からの要望があったということは道の

方に伝える。

【意見】

通学路に関しての要望。私は8線の川沿いに住んでおり、子どもがバスに乗る場所が芽室小学校のグラウンドの横なのだが、そこまでに行く通学路が高規格の走っている所であり、壁になっていてとても見通しが悪い。

さらに2線沿いで車もバンバン飛ばしてくるような場所なので子どもも通学しづらいとのこと。歩道も片側にしかなく、現状危険なので毎日車で送っている状況。あそこの下辺りに、一番良いのは横断歩道を設置いただける、それが無理であればミラーなり何なりを設置していただけるとありがたい①。

【副町長】

現実的には、2線道路の歩道は西側なので、どうしても横断しなければ通学できないということは理解している。とは言っても、ご承知の通り、そこに町が横断歩道をつけるというのは、どうしても許可が下りないため不可能というお答えになる。

しかし、最低限出来ることとして、今ミラーの話もあったので、どこに付けられるか、誰が付けられるかということも含めて、何とか安全を確保できるように話をしたい。

私からも教育長の方にもきちんと伝えたい。

【意見】

同じ場所の件で。あそこはかなり雑木が多く、トラクター等で走る際、非常に視界が悪く困っている。高規格の土地として柵で覆っている部分もあるし、色々どこの担当だとかいう問題で難しいとは思いますが、雑木の処理に関しても見通しをしていただけるとありがたい。

【建設都市整備課長補佐】

今の雑木の件については、先週も一度お話を伺っており、私たちも現地の確認をさせていただいているので、近々ご連絡を取らせていただいて、具体的な範囲を確認したい。

また後程ご連絡させていただく。

【意見】

同じく木に関連して。

0号沿いにあるミニゴルフのようにになっている所から、木の枝が道路を半分以上覆うほどに出ている。実際、年に何度か太めの枝が散乱するような状況になっていて危ない。切るようにお願いしているが、やはり本人だけで伐ることも難しい。

【建設都市整備課長補佐】

理解した。今の件もシラカバの木についてと思うが、現地の方も確認する。また後ほど連絡をして、詳細な範囲について打ち合わせさせていただきたい。

【意見】

農村地帯のネット回線の件。うちの近くには光がやっと来たが、まだ自分の所に来るには200メートル程もある。数年後という話は聞くが町としては今後どのような予定になっているのか。

【副町長】

光に関しては、この地区だけでなく、他の地域からも要望がある。以前は役場からN T Tの方に言っても、結局、末端の戸数が何戸以上確保できなければ営業ベースで設置できないとの答えであった。

しかし、最近では様子が変わって、要望があれば引くというような話もちらほらと出てきている。改めてもう一度芽室町としてN T Tの方に、農村地区に光を何とか敷設していただけないかという要望をしていきたい。

ただ、その要望がどこまで通るかということは、今この段階では何とも言えない。それと同時に、近々5Gの実用化がなされれば、かなりスピードや容量が改善されるという期待もあるので、そこも携帯電話の考え方にもよるが、ある程度早期の導入を町として要請していかなければならないと思っている。

【意見】

国で成人の年齢が18歳になるとのことで芽室町

の成人式は今後どうしていく予定か。

【意見】

新聞などを見ると、各自治体のやり方も様々だが、要望としてはやはり今まで通りの形で行っていただきたいという思いもある。

【副町長】

国の方針としては、各自治体に任せている状態であり、現状では各市町村もそれぞれの様子を見ている状況。

また、各年齢の調整の関係もあるので今後は都道府県単位で統一するなどの動きも出て来ると思う。町としては、今の所は従来通りの形で進めていくつもりだが、今後各自治体の流れなども見ながら、全ての年齢の若者が公平な機会を得られるような形を検討していく。

【意見】

再び新しいくりりとごみに関する話に戻るが、先ほどの生ごみの処理の問題で、生ごみとして入れてはならない物が入っているとのことで、住民は役所に甘えている部分が大いのではないかと感じた。それは役所が何でもやってあげるからではないか。行政も、住民に対してある程度の姿勢を持たなければならぬと思う。

もう1つ、今の消防の前の駐車場について。年を取ってくると、真四角の駐車場というのは入りづらく、直角にバックするのはかなり大変。斜めにすると効率的にはどうなるかと思うが、許されるのであればそうした方法でできないか。

それと、もう1つ。嵐山に泊まったことがあるが、ご飯が本当に美味しくないと感じる。例えば、朝にとろろが出てきて、うちでも作っているから特に感じたが、シャバシャバで全然美味しくなかった。食料基地でもある芽室町の観光施設でもあり、せっかく美味しいものが沢山ある町なので、もうちょっと地元の良いものを出した方が良い。

【副町長】

ごみの件は理解した。

駐車場については、そうしたご意見もあり、新しい庁舎のオープンに伴って今の第一庁舎を全部解体して駐車場にする予定だが、そこは斜めの駐車場を想定している。消防の前に関しても、同じような形にしたい所ではあるのだが、そうするとどうしても台数が減ってしまうという問題がある。よって、まずは社会実験的に第一庁舎の場所に斜めの駐車場を作り様子を見て、交通事故の数がもし減るようであれば、消防を含めた他の駐車場に関しても書き換えを検討していく可能性はある。

嵐山の食事の件については、副社長の立場としても大変申し訳ない。調理スタッフにきちんと伝えておく。

【意見】

役場の除雪の基準を教えてください。

【建設都市整備課長補佐】

一応、10センチから15センチ降った場合に対して除雪の方が出るという形。集合時間が夜中の0時で1時から出発。主に市街地から入り、概ね朝4時半から5時くらいに郊外地に入っていけるような状況で進めている。

【意見】

その9線と呼ばれる道路は、秋になるとビートダンプなど色々なトラックが走る。そうすると散々踏み固められて轍の形状も出来てしまう。何故日中の暖かい時間に除雪をしないのか。

確かに日中も走っている時はあるが、10センチ以上というのにこだわるあまりか、どうしても夜に除雪していることが多いと感じる。もう少し手間と暇とお金のかからないように工夫したら良いのではないか。それによってスクールバスの安全等も向上すれば一石二鳥だと思う。

道路パトロールにしても、一体どこを見てパトロールをしているのかと感じる。何か起きてから一生懸命砂を撒いているようなことが現状ではないのか。ルールは確かに大切だと思うが、それに縛られ過ぎ

るべきではないと思う。今は情報もすぐに手に入る時代でもあるから、同じやり方を何十年も続ける必要はないのでは？もう少し、状況にあった対応が大切だと思う。

それともう1つ。日甜の19号の所。小さい橋があり、あそこは町道とのことだが、あの前後の道路は広いのに、何故あそこの橋だけは狭いのか。一般車両とダンプがすれ違う際など非常に危険であることからこの場で町に伝える。

【建設都市整備課長補佐】

まずは除雪の件について。先程の説明は基本的なルールであり、今日も降る状況をみながら、昼から郊外を走るような予定で段取りを組んでいる。こうしたやり方で現在除雪を実施しているが、ご意見を踏まえた上で、検討したい。

19号の橋について。

まず、あそこだけが狭い理由については当初橋の幅くらいであった道路が、段々大型が通るようになっていったということで広がっていったという可能性がある。今現在の状況としては、あの橋を架け変えるような予定は町では持っていないため、すぐに来年着手できるというような話ではないが、今後現場を確認した中で台数等踏まえて、将来的なことも見据えた上で検討を進めていきたい。

【副町長】

除雪の関係は他の会場でも言われており、当然除雪体制自体も問題がない訳ではないが、現在町で一番大きな悩みはオペレーター不足。農家の若い方にもお手伝いをいただいているが、問題は深刻である。今の芽室町のオペレーターの雇用形態は日勤、要は1日くらいという前提であり、降っても降らなくても常に勤務しろという条件で募集しているのだが、そんなに拘束されるということで、中々人が集まらない状況。

他では交代勤務なのでそちらに人が流れているということもあると思う。今後、仰ったように臨機応変に対応するためにある程度の人数は確保しなければならぬので、オペレーターの雇用形態であった

り出勤の基準であったりといった部分も、今決まっていることが100パーセントではなく、ある程度検討しながらバージョンアップしていきたい。

【意見】

今の話に関連して。いつも気になっているが、農業試験場のカーブの手前が非常に危ない。

1回目雪が降った時に除雪をしなければ、その後デコボコになって車が何台も落ちているというのがある。他にも危ない所はあると思うが、あそこだけは交通量も多くすごいことになっているので、たまに見回っていただきたい。本当はあそこの木も伐って欲しい所だが、それは流石に言えないので、出来る限り安全だけは確保していただきたい。

【建設都市整備課長補佐】

農業試験場の前のカーブは、砂撒きなども大分行っているが、どうしても日陰になるので、これから丹念に砂撒きを徹底していくのと、削りが入れる時、天気の良い時は削るような形で対応していきたい。

【意見】

災害の件で提案。避難所ではないが、食料や水をストックする所に、電気の要らない簡易な炊き出しのストーブが欲しい。値段的には10万くらいになるが、やはり人が集まったら炊き出しをするのにストーブがあると良いと思う。

もう1つ、高齢者の運転免許証の返納。芽室でも免許証を返納しなくてはならない世代が増えてきており、私も10年程したらそうなる。そうなった時に、若い世代に迷惑をかけないような交通手段といったものは何かないか。

【副町長】

まずストーブの件は検討したい。基本的には室内の暖をとるために電池のポットストーブは一応用意しているが、これは炊き出しという所までは想定していないものなので今後検討する。

次に運転免許の返上の件。町としても農村部の高

齢者の大きな課題だと捉えている。バスは莫大な費用がかかるという問題や、バス停が遠いため好きな時間に家の前で乗って家の前で降りたいという方が多いということから、町中のようにじゃがバスを走らせるというのは基本的には厳しい。そこで現在はタクシーチケットの助成を考えており、2月にもモニター試験を行う予定。十勝では鹿追でも同様の制度を行っており、実際に外出の機会も増えているとのこと。トータルコストで言っても、車を1年間所有するよりもその都度タクシーを使った方が安いという答えも出ているので、現在はそうした形を考えている。

【意見】

めむろ未来ミーティングに初めて参加したものだが、非常に素晴らしい機会だと感じる。また年に1回は是非お願いしたい。



14:57 終了